

平成 26-27 年度第 1 回日本実験動物医学会理事会議事録

日時：平成 26 年 9 月 10 日（水）10：30～12：00

場所：北海道大学 獣医学部 会議室

出席者：安居院、池田、笠井、久和、黒澤、佐々木、下田、竹田、三好（以上理事）、中井、八神（以上監事）

欠席者：有川（理事）

オブザーバー：池、角田、佐神、古市（以上新理事候補者）

議題

1. 新役員の紹介

安居院会長より理事会に先立って行われた新理事候補者会議の審議結果が報告された。
下記の通りの役員を平成 26-27 年度総会において任命する。

会長（渉外担当理事兼任）	安居院 高志（北海道大学）
副会長	三好 一郎（名古屋市立大学）

理事（会計・事務局担当）	角田 茂（東京大学）
理事	池 郁生（理研）
理事	古市 達哉（岩手大学）
理事	佐神 文郎（ボゾリサーチセンター）
理事	佐々木 宣哉（北里大学）
会長指名理事（庶務担当）	森松 正美（北海道大学）
会長指名理事	下田 耕治（慶応義塾大学）
監事	黒澤 努（元大阪大学）
監事	橋本 道子（アステラス製薬）

各種委員会委員長	
学術集会委員会	池 郁生（理研）
研修委員会	佐神 文郎（ボゾリサーチセンター）
実験動物学教育委員会	古市 達哉（岩手大学）
情報・編集委員会	三好 一郎（名古屋市立大学）
前島賞選考委員会	佐々木 宣哉（北里大学）
実験動物法規等検討委員会	下田 耕治（慶応義塾大学）

2. 総会資料の確認

総会資料（案）は一部修正され承認された。総会資料の審議中に特に確認された事項

は下記の通りである。

- ・ 26-27 年度のウェットハンド研修会「Ⅲ. サル類の獣医学的管理」の受講料を ¥15,000 から ¥30,000 に値上げする（学生は半額）。
- ・ 26-27 年度の前案に業務委託費 ¥360,000（¥400,000/年）を計上する。
- ・ 26-27 年度の前島賞から賞金額を ¥70,000 から ¥50,000 に減額する。
- ・ 4年以上の会費滞納者 17 名を退会処分とした。

3. その他

- ・ JALAM News Letter の投稿文については、著者に著作権があり、JALAM としては著作権を主張しないことを確認した。
- ・ AVMA Guidelines for the Euthanasia of Animals: 2013 Edition にげっ歯類の胎児・新生児の安楽死法についての記載が加わったことから、「げっ歯類の胎児・新生児の鎮痛・麻酔および安楽死に関する声明(日本実験動物医学会 2009. 12. 15)」を改訂するかどうかについてアドホック委員会を JCLAM と共同で立ち上げ検討することとした。

報告事項

1. 分科会長会議の報告

・ 所属研究団体の経理についていくつか依頼があった。主なものとして、1) 「公益社団法人日本獣医学会〇〇分科会」という口座を開設する（これについては後日獣医学会から獣医学会の方で各分科会の預金口座を開設する旨の連絡があった。）。2) 会計は5月末で締めて報告書を獣医学会に提出する。3) 所属研究団体費と企画支援費を所属研究団体活動支援費として一本化する。毎年4月末日までに次年度の事業計画・予算、活動支援費申請書を作成し、獣医学会事務局に申請する。70～80万円くらいの申請が可能。

2. その他

特になし

平成 26-27 年度臨時理事会議事録

日時：平成 26 年 9 月 11 日（木）15：50～15：55

場所：北海道大学 第 157 回日本獣医学会 第 10 会場

出席者：安居院、笠井、黒澤、佐々木、竹田、三好（以上理事）

欠席者：有川、池田、久和、下田、（以上理事）、中井、八神（以上監事）

1. 前島賞受賞者の決定

笠井 前島賞選考委員会委員長より選考委員会で選考した候補者の報告があり、これを了承した。

受賞者 北沢実乃莉 会員

授賞課題 「宿主プロテアーゼ TMPRSS2 はセンダイウイルスの病原性決定因子のひとつである」

以上